



平成 16 年 5 月 12 日

各 位

上場会社名 日 特 建 設 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 梶 守 宏  
コード番号 1 9 2 9 ( 東証第一部 )  
問合せ先 常務取締役 原 欣 二  
( 電話番号 ) 0 3 - 3 5 4 2 - 9 1 2 6

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 11 月 21 日の中間決算発表時に公表した平成 16 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

### 1. 業績予想の修正

(1)平成 16 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 15 年 11 月 21 日発表)	80,000	2,300	2,900
今 回 修 正 予 想 (B)	79,000	1,650	6,250
増 減 額 (B - A)	1,000	650	3,350
増 減 率 (%)	1.3	28.3	-
前期 (平成 15 年 3 月期) 実績	84,714	2,536	3,903

(2)平成 16 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 15 年 11 月 21 日発表)	82,000	2,700	2,700
今 回 修 正 予 想 (B)	80,900	2,000	6,200
増 減 額 (B - A)	1,100	700	3,500
増 減 率 (%)	1.3	25.9	-
前期 (平成 15 年 3 月期) 実績	87,756	2,038	3,337

### (3)理 由

売上高については、ほぼ前回予想並みであったものの、経常利益は不採算工事の増加により前回予想を下回る見込であります。また、販売用不動産評価損 10 億円、貸倒損失 3.9 億円等特別損失の増加に加え、繰延税金資産の見直しに伴う法人税等調整額の増加により、当期純損失も前回予想を上回る見込であります。

連結業績につきましては、当社の業績予想の修正に伴い、上記のとおり修正いたします。

なお、当期の配当金については、すでにお知らせのとおり、まことに遺憾ながら無配とさせていただきます。

以 上